光一中だより

教育目標
○自主的に学び、考え、実行する人
○心豊かで、ともに助け合う人
○健康で、勤労を愛する人

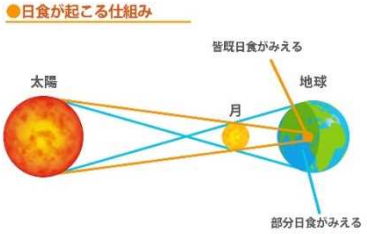
練馬区立光が丘第一中学校
校　長　　豊田　貴志
令和５年度　第５号
令和５年９月５日

「2035年９月２日（日）は関東地方で皆既日食」

校　長　豊　田　貴　志

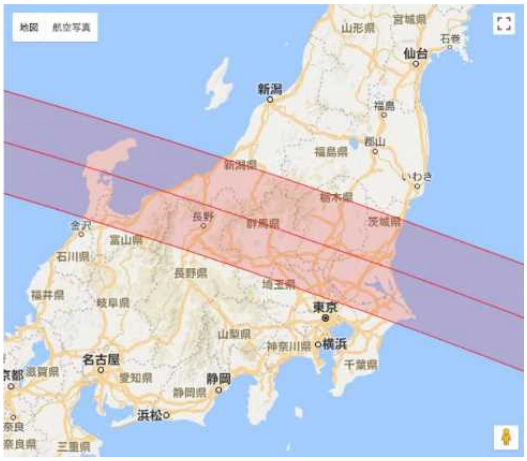
長かった夏休みが終わり9月に入りました。しかし残暑と呼ぶには暑い日々が続き、秋の足音はまだまだ聞こえてきそうにありません。

夏休み中には体育館の空調工事が行われ、体育館の部活動の皆さんには不便な環境となりましたが、無事工事も終了し、体育館で始業式が行われました。冷房が効いている体育館は快適そのもので、とても過ごしやすい環境でした。1学期と変わらない立派な態度で臨む全校生徒。その表情もとてもさわやかだったのが印象的でした。



さて、12年後の2035年9月2日（日）に関東地方で皆既日食が起こるのを皆さんは知っていますか。日食とは月が太陽の前を横切る際に、月によって太陽の一部（または全部）が隠される現象のことです。

太陽の隠され方によって皆既日食（全部隠れる）、部分日食（一部隠れる）、金環食（月のまわりから太陽がはみ出て見える）の3種類に分けられます。今回は皆既日食になりますが、自分たちの住む国で皆既日食を見られるのは滅多になく、よく言われるのは480年に一度と言われますから、今回は大きなチャンスと言えるでしょう。



具体的には右図の影がついている部分で皆既日食が見られます。これを「皆既日食帯」と言います。

東京では食の始めは8:45、最大の食は10:09、食の終わりは11:37です。ただ残念なことに東京地方、ここ練馬区は皆既日食帯からはわずかに外れているので、部分日食となります。皆既日食帯の中で皆既日食を観察すると、日中でも空は夜のように真っ暗になります。9月2日は間違いなく暑いでしょうが、日食が始まると気温も下がるでしょう。

もう少し拡大した地図で確認すると埼玉県でも南寄りの（東京に近い）地域では、やはり皆既日食帯に入っていないので、皆既日食を見に行くのならば移動が必要になります。日食に興味があって詳しい位置を知りたい人は、web上で検索すると情報がたくさん出てきます。

2035年は今の3年生が27歳になる年です（2年生は26歳、1年生は25歳）。その頃皆さんはどこで空を見上げているのでしょうか。